

光硬化樹脂対応、DLP方式「ML-130」を新発売

武藤工業株式会社

MUTOH ホールディングス傘下で、3Dプリンタの製造・販売を手掛ける武藤工業株式会社（本社：世田谷区、社長：磯邊泰彦、以下武藤工業）は、このたび、新たにDLP方式光造形3Dプリンタ「ML-130」の販売を2023年4月より開始いたします。

今般販売を開始いたします「ML-130」は、従来モデルで採用したUV光を使ったFull-HD対応のDLP®を継承、耐久性はそのまま、新たな制御方式により細やかなUV照射を実現しました。従来の材料はもちろん新たにリリース予定の材料との組み合わせでよりシャープな表現が可能となります。

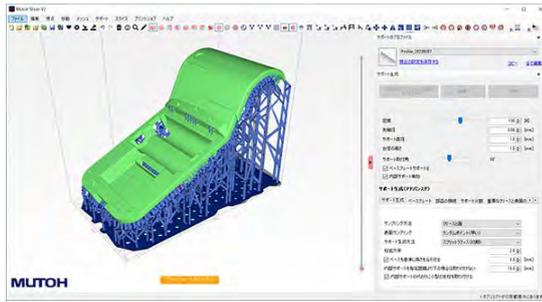
スライサーソフトウェアも更新「MUTOH Slicer Ver.2」を標準付属とし、処理速度の飛躍的な向上とユーザーライクな画面操作でのデータ処理に加えネットワークによるデータ転送も可能となりました。

今後販売予定となる新素材や、環境に考慮した材料などオープンレジン方式による柔軟な材料対応によりお客様の求める材料との組み合わせも可能となります。

「ML-130」と「MUTOH Slicer Ver2」により、工業製品のデザイン検証はもちろん、試作、フィギュアなど高い精度が求められる造形物や滑らかな表面が求められる造形物が実現できます。



「Value3D MagiX ML-130」装置外観



MUTOH Slicer Ver2



造形サンプル

「ML-130」の本体価格は、標準価格 220 万円（税別）。
初年度 50 台の販売を予定しております。

<製品仕様>

型式	ML-130
造形方式	DLP 方式（光造形法）
最大造形サイズ X x Y x Z (mm)	124 x 70 x 140
XY 解像度 (μm)	65
Z 軸解像度 (μm)	25、50、100
光源	LED（波長 405nm）
サポート OS	組み込みシステム
入力データ形式	STL
表示部	7 インチ LCD タッチパネル
データ入力	USB メモリ経由（前面端子）
スライサーソフトウェア	MUTOH Slicer Ver.2 (Windows10、11 対応)
外形寸法 W x D x H (mm)	400 x 390 x 590
本体質量 (k g)	34
消費電力 (W)	動作時：60 待機時：20
付属品	AC アダプター、スライサーソフトウェア、取扱説明書 (USB メモリに収納)、スターターキット (別売)

- 1 造形目的に合わせた各種樹脂をラインナップ予定
形状確認、キャスト原型、水洗可能、高機能など各種用途に対応
- 2 スライサーソフトウェアは、造形物表面平滑化機能を装備

<この件のお問い合わせは> 武藤工業株式会社 3DP・設機事業部
TEL03-6758-7024 / FAX03-6758-7013
E-MAIL : Info.3d@mutoh.co.jp
ホームページ : <https://www.mutoh.co.jp/>